

女性スマイル・アツプ プロジェクト

—男女共同参画をめざして—



はじめに

富山高等専門学校校長 石原 外美

日本では、女性が影響力のある仕事に就いている割合や、国政への参加率が低いと言われていました。また、世論調査からも、今後、実質的な男女の機会平等の確保が必要であることがわかりました。

富山高等専門学校は、男女共同参画社会を推進することが重要であると考えており、これまでも、女性教職員の採用・登用を積極的に進めるとともに、女子学生の比率向上に向けて努力して参りました。性別や国籍等に関係なく多様な人々が参画する機会を確保することによって、多様な人材の発想や能力を活用でき、そして、これらを通じて、組織・運営の活性化や競争力の強化等にも貢献できると強く信じています。

今後、教育・研究や就業、そして修学環境の改善を通して、男女共同参画を推進してまいりたいと思います。



男女共同参画に係わる富山高専の現状と課題

富山高等専門学校副校長(委員長) 成瀬 喜則

富山高専は、以前より女性教員の比率向上に努力してきていますが、女性教職員にとって魅力ある教育研究環境を整備し、外部に対して高専教員の魅力をアピールする必要があります。そのために必要な職場環境の調査を行って改善を図っていくこと、外部への積極的な情報発信を行っていくことが求められています。

また、本校は、女子中学生からも人気を集めており、女子学生の比率はしだいに高くなっています。地域企業等との連携を強化して、女子学生が高専で身につけた専門性を活かし、自分のキャリアプランを実現できる就業先を多面的に拡大していきます。そして、その状況をできるだけ多くの女子中学生や保護者に知ってもらい、より魅力を持った富山高専づくりを目指します。

取組体制の整備

平成23年 1月 「女性教職員のための環境整備TF」設置

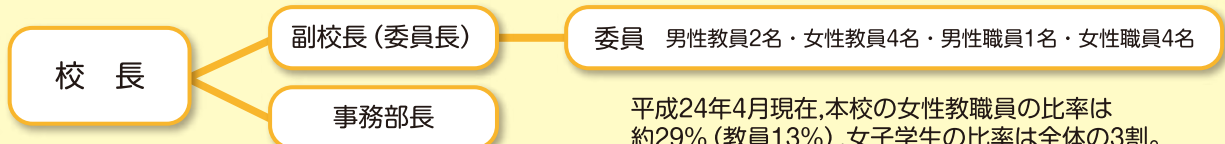
平成23年 6月 女性教職員のための環境整備案を学内提言

平成23年10月 「女性教職員のための環境整備WG」設置、継続的な環境整備のための支援活動推進

男女共同参画モデル校

平成24年10月 「女性スマイル・アップ推進委員会」設置

富山高専女性スマイル・アップ推進委員会



平成24年4月現在、本校の女性教職員の比率は約29% (教員13%)、女子学生の比率は全体の3割。

平成24年度実施内容

1. 女性教職員の比率向上を図る取組

(1) 東海北陸地区女性教職員との意見交換会

平成25年1月11日に、東海北陸地区の豊田、鳥羽商船、鈴鹿、岐阜、福井、石川の各高専の女性教員による意見交換会を行いました。最初に各校の女子学生、女性教員の様子を報告していただき、その後、女性教員が抱えている(感じている)さまざまな問題について意見を交換しました。

女性教員がいちばん気にかけている、あるいは問題を抱えていたのは、育児に関わることであることがわかりました。現在あるシステムを、各個人のニーズになるべく対応できるよう、柔軟でもっと利用しやすいように工夫して運用することを検討することが必要だと思われます。長く勤めることができるということをアピールできれば、女性教員の志願者増につながるのではないかと考えられます。

(2) 女性大学院生との意見交換会

平成25年2月～3月、3人の女子大学院生等にインタビューを行い、就職に関するさまざまな意見から、女性教職員を増やすために必要な環境についての情報を得ました。

修士課程に進学する女子学生の数に比べると、博士課程に進学する女子学生は急激に減少します。これは、やはり卒業したあとの就職(求人数)、ライフイベントとの時間的兼ね合いに対する不安があるからだということがわかりました。インタビューした学生さんたちが、いちばん心配しているのは、出産休暇・育児休業後の仕事への復帰に対するものでした。

高専での仕事の内容や、待遇について積極的に女子大学院生にPRすることが、女性教職員の比率向上に向けてまず取り組むべきことではないかと思われます。

2. 女子学生の比率向上及びキャリア教育の充実を図る取組

(1) 海外の女性企業家による講演会



きよみ・ハッチングス氏

1月24日、在米国企業家のきよみ・ハッチングス氏を招き、全教職員を対象とした講演会及び意見交換会を開催しました。講演会では、グローバルビジネスにおいて日本が抱える問題点及び日米のグローバル企業が求める人材について、企業への調査結果が紹介されました。また意見交換会では、富山高専としてユニークな即戦力のある女子学生を育成するためのアドバイスが提示されました。

1月25日には、就職活動を間近に控える女子学生を対象として、講演会及びワークショップを開催しました。講演後、企業面接においてアピールする方法を学ぶため、学生は小グループのディベートを行い、自己PRへの認識を深めました。

(2) 県内女性管理職からの情報収集

平成24年度、就業先企業に対して女子学生の魅力をアピールし、女子学生の就職先を多面的に確保するための方策について情報収集を行いました。県内企業に対する女子学生のアピールについて、今後の方策の参考とするため、平成25年6月、本校に県内企業の女性管理職を招いて意見交換会を開催する予定です。

(3) キャリアカウンセラーとの懇談会

1月18日、高専機構男女共同参画推進室女性研究者支援オフィスのキャリアカウンセラー、青山小百合氏と女子学生(射水キャンパス5年生)及び女性教員との懇談会を開催しました。青山氏と女子学生との間で、学業、学生生活、進路などについて率直で活発な意見交換が展開され、参加学生は男女共同参画及びワーク・ライフ・バランスに対する理解を深めました。

3.女子学生及び女性教職員のための安全かつ快適な就業・就労環境の整備

男女共同参画のための安全かつ快適な就労環境の充実を図るために、チェックリストを作成し、実態調査を行いました。チェックリストには、4つの領域(A.キャリア支援, B.勤務体制・制度・福利厚生, C.ストレス対策や職場環境, D.施設環境・サービス)ごとに、具体的なチェック項目を示しました。各チェック項目への回答は、今のままでよい場合は「はい」、改善が必要な場合は「いいえ」に印をつけることにしました。さらに、就労環境改善のための優先課題を洗い出すために、領域ごとに、「いいえ」を選択した項目の中で検討を優先すべきものには「優先」に印をつけることにしました。調査は年代・性別ごとに無作為に選んだ教職員24名を対象に行いました。

調査の結果、Aの業務分担(女性教職員が校務分担において不利益な扱いをされていない)、Bの適切な労働時間(労働時間は過度に負担のあるものになっていない)、Cのメンタルヘルス(メンタルヘルスについて、教職員及び管理職への研修体制が行われている)、Dの校内環境(安全・安心して就業できる校内環境が確保されている)等は、7割以上が今のままで良いという回答でした。

一方、改善すべき優先課題は、Aの処遇の均等(すべての教職員にキャリア支援を平等に提供)、Bの休暇時の配慮(産休・育休・介護休暇時の代替要員や就業体制についての配慮)、Cの職務分担(担当職務や負担業務について、各個人に相応した職務分担)、Dの育児介護支援(託児支援や費用支援などの対策)であることがわかりました。今後は、優先課題に関連する部署と相談しながら、改善策を検討する予定です。

4.その他男女共同参画推進のための取組

(1)キャリアカウンセラーによる講演会

高専機構男女共同参画推進室女性研究者支援オフィスからキャリアカウンセラーの青山小百合氏をお招きし、「高専機構キャリアカウンセラー講演会『ライフ・ロール(人生の役割)を見直す』」を開催しました。

本講演会は、男女共同参画及びワーク・ライフ・バランスへの意識向上を図ることを目的に開催され、自らの仕事観の整理やライフ・ロール・シートの作成のアクティビティを交え、楽しく和やかな雰囲気の中で講演が行われました。

(2)先行的に男女共同参画事業を推進している機関の調査

男女共同参画を推進している機関として、神戸大学男女共同参画推進室および東京都市大学男女参画推進室を訪問し、聞き取り調査を行いました。また、国立平成24年度大学等における男女共同参画推進セミナーに参加し、高等教育機関における男女共同参画への取り組み課題について情報収集を行いました。

各機関で効果の合った取り組みや苦労や工夫を取りまとめ、情報共有を行いました。

(3)Webによる情報公開

富山高専への教職員の応募の際に参考となる情報や、現職の教職員にとって必要な情報をwebで提供するために本委員会のWebページを開設しました。

<http://smile-up.nc-toyama.ac.jp/>

富山高専での男女比などの基本情報や、公募情報、本委員会での活動状況のほか、本校の教職員が育児・介護の際に利用できる制度情報を取りまとめています。



女性スマイル・アップ委員会のWebページ

平成25年度の取組

24年度の取組を基にさらに具体的効果的な活動を行います。

●女性教職員の比率向上

- 近隣大学の就職担当教員や女子大学院生との情報交換会を開催し、女性教員受け入れのための環境整備に関する情報を得ます。
- 女子大学院生に高専で就労体験(インターンシップ)をしてもらい、高専の良さを知ってもらいます。
- 女子大学院生向けの高専PRフォーラムを開催し、高専の魅力を広くアピールします。
- 富山高専の女性教員の教育研究活動(キャリアアップ, 研究補助等)を支援して、女性教職員の研究環境整備を図ります。

●女子学生の比率向上・キャリア教育の充実

- 県内の企業人を招聘して、女子学生による研究発表会を開催し、学習・研究成果等をアピールする機会を設けます。
- キャリアカウンセラーによる女子学生を対象としたキャリア教育支援を通して、女子学生のグローバル意識や地域貢献意識の向上を引き続きめざします。
- 中学生や保護者等に向けて、本校の女子学生向けの取組をアピールする資料を作成配布して、女子学生の比率向上に努めます。

●安全かつ快適な修学・就労環境の整備

- 24年度に実施したチェックリストに基づいて学内で提言を行い、必要な改善を行います。
- 引き続き、女性教職員の比率向上のための有益な制度やシステムを作り、実際の運用を通して環境の整備に取り組みます。

●積極的な情報公開

- 富山高専の男女共同参画事業をアピールするリーフレットを、近隣大学を中心に配布します。
- スマイル・アップ推進事業の進行状況や、男女共同参画推進のために有益な情報を積極的にWeb上で公開します。



女子学生の
比率向上・
キャリア教育の
充実活動



キャリアカウンセラーと女子学生との懇談会(25.1.18)



東東北陸地区女性教職員との懇談会(25.1.11)



キャリアカウンセラー講演会(25.1.18)



キャリアカウンセラーと女性教員との懇談会(25.1.18)



海外の女性企業家による講演会(25.1.24)



女子学生対象ワークショップ(25.1.25)



女子大学院生への訪問インタビュー



先行機関調査



リーフレット
「女性にやさしい教育研究の場をめざして」

独立行政法人 国立高等専門学校機構
富山高等専門学校 本郷キャンパス

〒939-8630 富山県富山市本郷町13番地
TEL.076-493-5402(総務課) FAX.076-492-3859(総務課)

バス/JR富山駅前(2番乗り場・みずほ信託銀行前)から「国立高専(朝菜町経由・下堀経由)」行き、
「国立高専」下車
電車/富山地方鉄道小杉駅または布市駅下車(徒歩15分)

独立行政法人 国立高等専門学校機構
富山高等専門学校 射水キャンパス

〒933-0293 富山県射水市海老江練合1-2
TEL.0766-86-5100(代表) FAX.0766-86-5110(総務課)

バス/JR富山駅前から「新港東口」行き、「練合」下車(徒歩2分)
射水市コミュニティバス「練合」または「富山高等専門学校」下車
朝夕はJRの各駅(富山・東富山・呉羽・小杉・高岡)や新湊方面から通学バス運行